

清流の辺

令和6年5月14日
丹波中学校 学校だより

種まき

5月13日(月)、老人会・保育所・中学校合同による種まきが行われました。

この活動は、丹波中学校が長く大切にしている活動の一つです。老人会の皆さん・保育園生と交流しながら、花の力で村を明るく元気にしようという目的をもちます。

この日は、老人会の皆さんの御指導をいただきながら、また、中学生が保育園生の支援をしながら、無事、ポットに種をまくことができました。今後は中学生が芽を育て、夏にはお花配りを計画しています。御協力いただきました老人会の皆さま、保育園生のみなさん、ありがとうございました。



種まきの様子

生徒総会

5月10日(金)、生徒総会が行われました。

本年度の生徒会活動について全校生徒6名で意見が交わされ、合意のもと、執行部の活動方針が承認されました。

私がよかったなと思った点が、生徒たちが自分の考えを自分の言葉で話している点です。自分たちの考えた本年度ならではの新たな挑戦も含まれており、生徒たちの意欲が伝わってきました。生徒たちの思いが実現できるよう、全教職員で見守っていきます。



生徒総会の様子

ボランティアについて学びました

4月18日(木)、外部講師を招いての全校道徳が行われました。

講師として、能登半島地震が起きた石川県珠洲市へボランティアとしておもむかれた2名の村役場職員の方が来てくださいました。

スライドや動画を交えて講義いただき、参加した生徒たちは、ニュースなどで伝えられていた以上の被害に驚いていました。

授業後の感想では、「災害の悲惨さを感じた。災害はいつどこで起きるかわからず、身近なことだと思った。普段の生活のありがたみを感じながら生きていきたい。」といった声が聞かれました。講師を務めていただいた村職員の皆さま、ありがとうございました。



全校道徳の様子